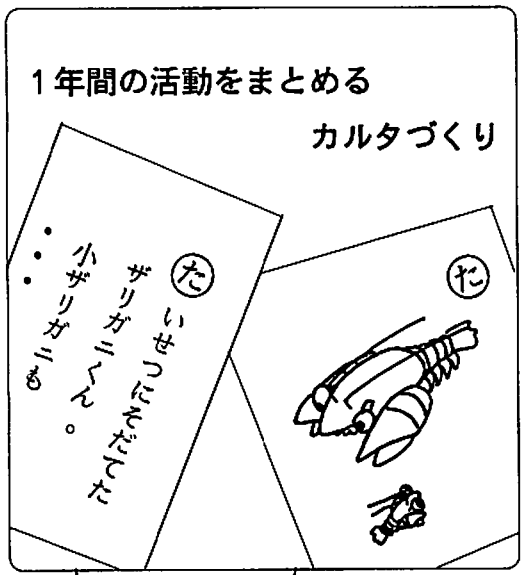
思い出カルタで私の記録
きっかけによし！まとめにもよし！

札幌市立幌西小学校　山崎洋人

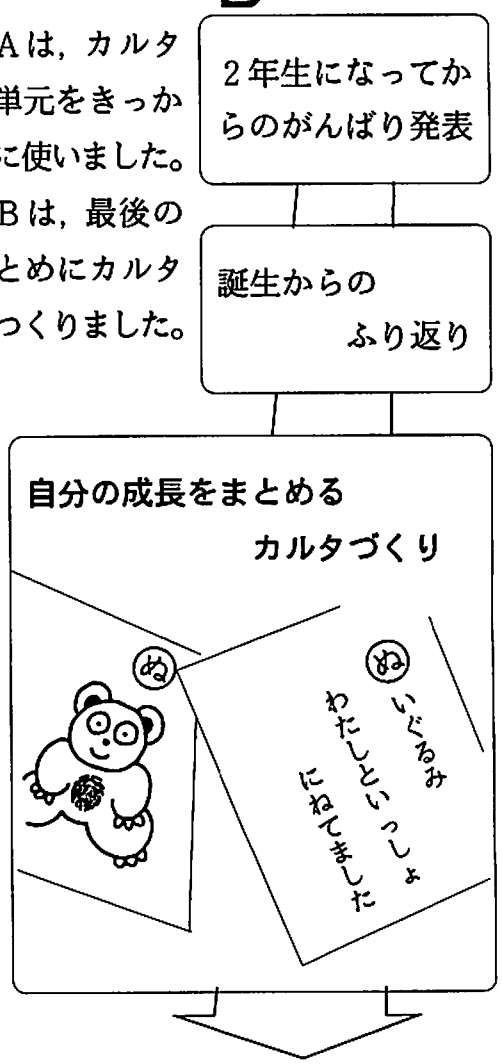
スナップ写真のように残したい自分の成長の足跡。それを並べると，自分のことがよく見えてくる。

そんな表現手段として，カルタは最適なものの一つです。

A

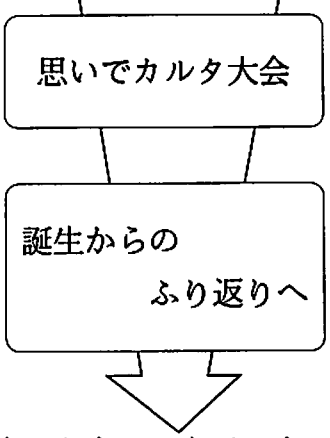


B



Aは，カルタの単元をきっかけに使いました。

Bは，最後のまとめにカルタをつくりました。



読み札をつくる過程で，自分自身への問いかけを十分に行うと，一つ一つのカルタがその子らしいキラリと光ったものになるでしょう。

一人で五十音すべてをつくるのは大変なので「ぼくはあ行とか行，きみはさ行とた行」という具合に分担させると，枚数も多すぎず一枚の札に集中できますね。